



# 12月の行事



日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	
			町老連秋季 ゲートボール大会 (旭ヶトボール場)	町遺族会女性部 研修旅行 (白浜方面)	第2回橋本 警察署協議会 (橋本警察署)	
<b>歳末たすけあい運動月間</b> 12月1日～15日			朗読教室 (中央公民館)		手話教室 (中央公民館)	
7	8	9	10	11	12	13
手話体験学習 (九度山幼稚園)  障害者週間 (12/9～12/15) における街頭啓発 (バーゲン高野口店)  「社会を明るくする運動」作文コンテスト 町長表彰 (役場町長室)	心配ごと相談所 (ふるさとセンター)	和歌山県共同募金会 第4回協議会 (ビッグ愛)	食事サービス (中央公民館)	手話教室 (中央公民館)		
14	15	16	17	18	19	20
生活困窮者 自立支援会議 (ふるさとセンター)		社協定例会 (地域福祉センター)	市町村社会福祉 協議会会长会議 ・地域福祉推進 フォーラム (ビッグ愛)			
21	22	23	24	25	26	27
	社会福祉協議会 新任職員研修会 (ビッグ愛)					
28	29	30	31			
休館日	休館日	休館日				

## 【年末年始のお知らせ】

年末年始は、  
2025年12月27日（土）から  
2026年1月4日（日）まで  
休館とさせていただきます。  
皆様にはご迷惑をおかけしますが、  
ご了承のほどよろしくお願い申し上げ  
ます。

## 心配ごと相談所

[日 時] 12月9日（火）13時30分～16時00分  
 [場 所] 町ふるさとセンター  
 [内 容] 心配ごと・悩みごと・日常生活における相談をお受けします。相談内容によって、各関係機関と連携しながら問題解決に努めます。  
 相談に来られる方は、予約をお願いします。  
 [連絡先] 相談の予約・お問い合わせ・事前相談等については、  
 九度山町社会福祉協議会（☎54-9294）  
 但し、相談日のみ九度山町役場（☎54-2019）

## 令和7年度社会を明るくする運動作文コンテスト

7月に行われました「社会を明るくする運動」の趣旨をふまえ、夏休みを利用して町内の小・中学生の方々に日常の社会生活、学校生活の中で体験したことを基に犯罪や非行に関して考えたこと、感じたことを作文に書いていただきました。その結果、下記の児童・生徒の方が特別賞、優秀賞を受賞され、12月8日に役場町長室にて表彰式を行います。

### ◎特別賞

(敬称略)

学校名	学年	氏名	作品名
九度山中学校	2年	芝 柚興	「生きてるね。」からのアップデート

### ◎優秀賞

(敬称略)

学校名	学年	氏名	作品名
九度山小学校	6年	鈴木 友菜	「外国人の人との出会いから考えたこと」

又、特別賞の芝柚興さんは第75回“社会を明るくする運動”作文コンテストにおいて佳作を受賞されました。おめでとうございます。

上記作品については、町広報紙へ順次掲載予定です。



## 第2回“つなGO！こさわ”開催

10月19日(日)、旧古沢小学校体育館において、地域のつながり、住民同士の支え合いの強化を目的に「つなGO！こさわ」を開催いたしました。

当日は、古沢の思い出の展示コーナーや伊都消防による煙体験、消火器体験が行われました。また、13時からの舞台発表では下古沢にゆかりのあるシンガーソングライター“浦部陽介さん”によるステージ、古沢地域の体操サークルの発表、地区対抗ペタンク大会、古沢出身の“奥部真二さん”による心と体のリラクゼーションステージ、そして、最後はおもちまきとたくさんの催しがあり、たくさんの方々にご参加いただきました！



浦部陽介さん



おもちまき



体操サークル



奥部真二さん



消火器体験



ペタンク大会

# 和歌山県社会福祉協議会会長表彰 (社会福祉協議会役員職員功労者) 受賞



10月1日(水)に、和歌山ビッグ愛において、  
和歌山県社会福祉功労者表彰式が行われました。

本町より、九度山町社会福祉協議会 中谷安代氏、石田千恵美氏が社会福祉の推進に多年にわたり活動を続け、その功績が顕著である者として、和歌山県社会福祉協議会会長表彰(社会福祉協議会役員職員功労者)を受賞されました。

受賞おめでとうございます。

## 和歌山県白梅賞 受賞



10月28日(火)に、和歌山県庁において、  
和歌山県白梅賞授賞式が行われました。

本町より、九度山町社会福祉協議会 田和ゆかり氏が社会福祉の推進に多年にわたり活動を続け、その功績が顕著である者として、和歌山県白梅賞を受賞されました。

受賞おめでとうございます。

## 歳末たすけあい運動にご協力をお願いします！

今年も12月1日より歳末たすけあい運動が実施されます。「歳末たすけあい運動」は共同募金の一環として民生児童委員、町福祉関係者の協力のもと、新たな年を迎える時期に支援を必要とする人たちが、安心して暮らすことができる福祉のまちづくりの理解と参加を図るものであります。

お寄せいただいた募金は、民生児童委員と社協が慎重に協議し、町内で支援を必要とされる方への配分金事業と地域福祉事業（老人福祉、障害者福祉、児童福祉等）に活用させていただきます。

今年度も、ご協力のほどよろしくお願い致します。



## 「赤い羽根共同募金」にご協力頂きありがとうございました。

赤い羽根共同募金活動に皆様からご理解とご協力いただき厚くお礼申し上げます。ご協力頂いた募金につきましては、和歌山県共同募金会に一旦集められ、「じぶんの町を良くする運動」として募金の一部が配分され、本町の地域福祉に活用させて頂いております。

今後とも共同募金運動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

総額 628,341 円





# 点字・手話体験学習



九度山小学校4年生19名を対象に11月4日(火)に点字体験学習、5日(水)に手話体験学習を行いました。

点字クラブひびき（会長 堀口初子氏）、手話クラブ真田（会長 深琵侶子氏）の会員の方々に教えていただきました。点字体験学習では、点字の方法を学び、最後に自分の名刺を作成しました。手話体験学習では、指文字や手話で表す方法を学び、最後に手話で自己紹介をしました。子供たちは熱心に取り組み、分からぬところは、ボランティアの先生方に積極的に尋ねていました。点字や手話を身近に感じ、また福祉について関心を持ってもらう良い機会となりました。



# 点字体験學習



福祉体験学習（高齢者擬似体験・車いす体験学習）



11月5日（水）九度山中学校3年生を対象に、人への思いやり、やさしさ、命の尊厳、人権の尊重を育むために、またボランティア活動のきっかけづくりとして、福祉体験学習（高齢者擬似体験・重いす体験学習）を行いました。

特殊装具を着用し、高齢者擬似体験を通して、高齢者の身体の状況、心理状況をからだで実感していただきました。

高齢になると体が思うように動かないことや、どのように手伝いや声かけがあれば良いのかを感じてもらうことができ、思いやりが深まる良い機会となりました。

## 【 遺 志 金 】

故人のご遺志により次の方々から遺志金を頂戴しました。ご逝去された方々のご冥福を謹んでお祈り致しますと共にご遺族様のご厚意に対し、心より感謝申し上げます。

- ・椎出西 楠 正勝 様(故 みゑ 様) ・椎出西 浦 和男 様(故 富代 様)  
・入郷一 玉置 友博 様(故 富子 様)

(11/17受付まで)